

学校運営協議会理事会開催

令和 4 年度第 1 回学校運営協議会理事会が、5 月 2 5 日（水）に実施されました。理事会は、年間 3 回開催しています。令和 3 年度末の第 3 回理事会も文書による実施でしたのでようやく理事の皆様にお集まりいただくことができました。平成 1 9 年度末より、理事をつとめていただいております大川 洋子様が、令和 3 年度末でご退任されましたので、今年度より 1 2 名の理事の方に参加していただいております。

理事会では、子どもたちの学びの力を高めるために、学校側から取組をお話させていただき、ご意見をいただいたり、お考えを聞かせていただいたりしています。

学校運営協議会理事長 岩崎 猛彦氏のご挨拶をいただいたあと、右枠内の項目について協議しました。

終わりに、学校運営協議会副理事長 島浩之氏にご挨拶をいただきました。理事の皆様方、お忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。ここでは、その時に話し合ったことを一部掲載させていただきます。

1. 学校経営方針

・今年度、1 年生 5 9 名を迎え、児童 3 3 5 名でスタートしました。管理職異動がありましたが、保護者・地域の皆様のご理解・ご協力を賜り新年度を迎えることができました。新型コロナウイルス感染者数の高止まりがつづいている状況でありますので、様子を見ながらではありますが、4 月の参観・懇談会、低学年の校外学習（遠足）実施することができました。修学旅行、水泳学習等今後も子どもたちの楽しみにしている学校行事が実施

できるよう感染防止対策をとりながら学校運営をして参ります。松ヶ崎小学校の学校教育目標は、「夢にむかってかがやく 笑顔あふれる学校 ～つながりの中で 自信・意欲・笑顔 があふれる子ども～」です。目指す子ども像は、「自信・意欲・笑顔 かんがえる子 がんばりやり通す子 やさしい子 きたえる子 つながりを大切にする子」です。目標を具現化するために、「～友だち大好き 松ヶ崎大好き～ 子どもも 教職員も 誇りをもてる学校」を目指す学校像として、地域とともに子どもを育む学校生徒指導の三機能「自己決定の場を与える」「自己存在感を与える」「共感的な人間関係を育成する」を児童に働きかけながら、一人ひとりの児童が自分の力を発揮できるように、教育活動全体を通じて「自己指導能力の育成」目指す取組をしていきたいと考えています。また、有効な学習ツール・コミュニケーションツールとしての G I G A 活用の推進を図り取組を進めているところです。今後も家庭や地域と連携、協働した取組の推進をしてまいりますので、御支援・ご協力をよろしくお願いします。

学校運営協議会 理事会

○はじめに

- ・理事長 岩崎 猛彦 氏
- ・学校長 岡崎 秀樹

1 令和 4 年度松ヶ崎小学校「学校経営方針」について

- ・令和 4 年度松ヶ崎小学校教職員について

2 学校評価・学校評価年間計画について

3 地域とのつながり

- ・かがやき学習（総合的な学習の時間）について

4 放課後まなび教室について

5 読書企画委員会について

6 6 月 1 1 日（土）14:00～「拡大企画推進委員会」について

7 その他

○終わりに

- ・副理事長 島 浩之 氏



3 地域とのつながり

・かがやき学習（総合的な学習の時間）については、今年度のかがやき学習（総合的な学習の時間）の年間計画の中で、学校運営協議会の皆さんにご協力いただいている取組を紹介させていただきました。学校は、地域で活躍されている「コミュニティ・ティーチャー」を学校運営協議会を通して紹介していただいております。今年度の授業支援では、5年生の総合的な学習の時間「食とわたし」で、農業協同組合の岩崎正彦氏に松ヶ崎の「米」についてアドバイスをいただきました。また学校運営協議会理事長岩崎猛彦氏（自治連合会会長）に、4年生の総合的な学習の時間「守ろう！私たちの環境」や社会科「くらしと水」に関連する「松ヶ崎の水」についてお話を聞きました。学校運営協議会の皆様には、ただ地域のことを知っているからではなく、「地域（松ヶ崎）の子どもは、地域で守り育む」を合言葉に、子どもたちのためにご支援いただいております。ありがとうございます。



(5/25 4年松ヶ崎の水)



5年「食とわたし」（総合的な学習の時間）



バケツの土づくり
1人1バケツ！

苗をバケツに



スズメ対策・育っている様子から農家の方にアドバイスをもらいます。

(5/6 5年「松ヶ崎米ヒノヒカリ」)を食べる！

・放課後まなび教室（学校運営協議会放課後まなび教室企画推進委員会）が、5月27日（金）スタートしました。新型コロナウイルス感染防止対策のため、今年度も参加人数を2・3年生に限定して入れ替え制で行っています。来室した子どもたちは、宿題に取り組んでいます。コロナ禍の社会状況を見ながら放課後の居場所の1つとして、教室運営を行っています。



7. その他

・登下校時に児童の交通安全を見守ってくださっている「松ヶ崎あんしんネットワーク」見守り隊（学校運営協議会子ども安全企画推進委員会）から、（旧）京都サービスセンター跡地の解体工事に伴う工事車両が増えるので、登下校時の児童を交通事故から守るために注意喚起を行っていくようにお声かけいただきました。トラックなどの死角から身を守ることなど、交通安全について適時指導を行って参りたいと思います。



よく聞いて、左右確認